

「まんがが」豊明高が優勝

高校生の漫画日本一を決める第十九回「まんが甲子園」の決勝戦が八日、高知市であり、愛知県立豊明高校が初の最優秀賞を受賞した。

作品はすべて「こま漫画。決勝戦のテーマは「あしたの〇〇」で、豊明高校は、天気予報の女性キャスターをまねた姉が翌日の母親の機嫌を予想し、弟に知らせる様子を描いた。

審査委員長のやなせたかしさんは「大人にも子どもにも分かりやすいあたたかい家庭漫画だ」と評価。二年生の野村真那さん（二）は「応援してくれた部員に早く伝えたい。本当にうれしいです」と涙を浮かべて喜んだ。

二位は神奈川県立希望ヶ丘高校、三位は栃木県立栃木女子高校だった。



①「まんが甲子園」で最優秀賞に選ばれた愛知県立豊明高校の生徒たち＝8日午後、高知市で ②最優秀賞を受賞した豊明高校の作品

